

◎次の文を読んで、問いに答えなさい。

2021年10月に①第100代内閣総理大臣に岸田文雄が就任しました。②新型コロナウイルスが感染状況の悪化を見せる中での首相登板となりました。岸田首相は現在第101代内閣総理大臣ですが、③首相経験者は64人しかいません。これは日本の政治システムに起因するものです。岸田首相は就任後、④大規模国政選挙に2回勝利し、政権与党として安定的な政権運営を行っています。

岸田首相は祖父・父ともに衆議院議員という政治家一族に生まれています。首相経験者を見ても、⑤吉田茂を祖父に持つ麻生太郎や岸信介を祖父に、佐藤栄作を大叔父に持つ安倍晋三など政治家の子供が政治家になる例が多いです。

問1 下線①について次の問いに答えなさい。

- (1) 初代内閣総理大臣の名前を答えなさい。  
( )
- (2) 内閣総理大臣になることができる人の条件を答えなさい。  
( )
- (3) 内閣総理大臣を任命するのはだれか答えなさい。  
( )

問2 下線②について次の問いに答えなさい。

- (1) 新型コロナウイルスが広がりを見せる中、2020年に初めて発出された緊急的な措置を取る期間を指定した宣言を何と回答なさい。  
( )
- (2) 新型コロナウイルス感染症を英数字で何と回答なさい。  
( )
- (3) 感染症の予防のために投与される医薬品を何と回答なさい。  
( )
- (4) ヒトを対象として医薬品などの有効性や安全性を確かめる試験のこと何と回答なさい。  
( )

問3 下線③について次の問いに答えなさい。

- (1) 第100代ならびに第101代がともに岸田首相である理由を説明しなさい。  
( )

- (2) サンフランシスコ平和条約締結時の首相で、歴代最多任命回数記録を持つ首相を答えなさい。  
( )
- (3) 第一次世界大戦開戦時の首相で最年長在任記録を持つ首相を答えなさい。  
( )

問4 下線④について次の問いに答えなさい。

- (1) 比例代表制で用いられる得票数に応じて議席を配分する方法を何と回答なさい。  
( )
- (2) 一票の格差を是正するため人口に応じて小選挙区を割り振るのに用いられる計算を何と回答なさい。  
( )

問5 下線⑤について次の問いに答えなさい。

- (1) 麻生太郎の高祖父であり、明治維新の三傑と呼ばれ紀尾井坂の変で暗殺された人物を答えなさい。  
( )
- (2) サンフランシスコ平和条約とともに締結された、日本本土に米軍が駐留することなどを定めた同盟を答えなさい。  
( )
- (3) 1968年にアメリカから日本に返還された場所を答えなさい。  
( )
- (4) 1965年に締結された日本と韓国が国交正常化を果たした条約を答えなさい。  
( )

◎次の文を読んで、問いに答えなさい。

2021年に新型コロナウイルスにより延期された①東京オリンピックが実施されました。オリンピックの1年延期は史上初めてのことであり、新型コロナウイルスのパンデミックの影響をここでもうかがい知ることができます。

2022年には北京オリンピックが実施されました。②北京での開催は国際社会の対立を内包した、外交上の観点からみても興味深い大会となりました。

現在③オリンピック開催地は2024年・2026年・2028年・2032年大会までは決定していますが、大会の規模が大きくなりすぎ開催に莫大な費用がかかるため、④開催地への立候補が減少している問題も存在します。

問1 下線①について次の問いに答えなさい。

- (1) 東京オリンピック2020は同都市2度目の開催ですが、1度目は何年の開催か答えなさい。  
( )
- (2) 1度目の東京オリンピック時の首相で、所得倍増計画を発表した人物を答えなさい。  
( )
- (3) 東京は1940年の開催予定を返上していますが、その理由を答えなさい。  
( )

問2 下線②について次の問いに答えなさい。

- (1) 中国が少数民族を弾圧しているとされる地域を答えなさい。  
( )
- (2) 現在の中国で大多数を占める民族を答えなさい。  
( )
- (3) 1997年にイギリスから中国に返還され、特別行政区となった地域を答えなさい。  
( )
- (4) 中国国内で、特定の地域に一定の自治や国際参加を認める構想を何というか答えなさい。  
( )

問3 下線③について次の問いに答えなさい。

- (1) 2024年大会ではサーフィングが太平洋にある領土での開催が予定されているが、その領土を答えなさい。  
( )
- (2) 開会式で必ず先頭で入場する国を答えなさい。  
( )
- (3) 「近代オリンピックの父」と呼ばれるフランスの教育学者を答えなさい。  
( )

問4 下線④について次の問いに答えなさい。

- (1) 2030年冬季大会の開催地に立候補している1972年にも冬季大会を実施した日本の都市を答えなさい。  
( )
- (2) スポーツの振興を担当する日本の省庁を答えなさい。  
( )

◎次の文を読んで、問いに答えなさい。

2022年①ワールドカップは初めて②中東地域での開催となりました。北半球開催のワールドカップは6月から7月に開催される慣例がありましたが、中東地域は気温が高いため特例的に11月から12月での開催が決定されています。

FIFAワールドカップはサッカーの国際大会における最高峰の大会に位置付けられており、全世界での視聴者数は③夏季オリンピックに並び、経済規模では夏季オリンピックを超えるものとなっています。

2026年大会は④アメリカ・カナダ・メキシコでの共同開催が決定しています。複数国での開催は2002年大会以来となります。

問1 下線①について次の問いに答えなさい。

(1) ワールドカップを主催するFIFAが本部を置くスイスの国際的金融都市を答えなさい。

( )

(2) 2022年大会の開催国を答えなさい。

( )

問2 下線②について次の問いに答えなさい。

(1) 中東の国々に多く住んでいる民族を答えなさい。

( )

(2) 中東にあってユダヤ人が多く住む国を答えなさい。

( )

(3) 1973年に日本で起きた第一次石油危機のきっかけを答えなさい。

( )

(4) 大量破壊兵器を持っているとして、2003年にアメリカを中心とする国々が侵攻を開始した国を答えなさい。

( )

(5) 中東の国々を中心とする石油産出国の利益を守るための国際組織を答えなさい。

( )

問3 下線③について次の問いに答えなさい。

(1) 2028年夏季オリンピックの開催地であるアメリカの都市を答えなさい。

( )

(2) 2022年現在アメリカ大統領であるバイデン大統領を支持する政党を答えなさい。

( )

(3) アメリカでのオリンピック開催は2002年ソルトレイクシティ大会以来ですが、同年に発行されたヨーロッパ共通通貨を答えなさい。

( )

問4 下線④について次の問いに答えなさい。

(1) 前回複数国での共同開催が行われた2か国を答えなさい。

( )

(2) カナダは1931年に独立を果たしているが、それまで宗主国であった国を答えなさい。

( )

(3) アメリカ・カナダ・メキシコの3か国で結ばれている貿易協定を答えなさい。

( )